

見どころ1 兵庫運河(入江橋) 兵庫区中之島



兵庫区にある5つの運河(兵庫運河・兵庫運河支線・新川運河・苅藁島運河・新湊川運河)の総称で、現在、日本最大の運河。古来船舶の航行に難のあった和田岬を迂回し、船泊りを確保するために明治32年に完成しました。

見どころ2 兵庫城跡・最初の兵庫県庁の地碑 兵庫区中之島



花熊合戦の後、織田信長から摂津を与えられた池田恒興は、花隈(花熊)から城を兵庫津に移しました。しかし、2年後に本能寺の変が起こり恒興は美濃の大垣城へ転出。兵庫城には片桐且元が代官として入城しました。その後、その城の跡に尼崎藩や幕府の役所が置かれ、明治には初代県庁になりました。

見どころ3 JR和田岬線旋回橋 兵庫区材木町



和田岬線が兵庫運河を渡るときに架けられた全長15.5メートルの鉄道橋で、日本最古の旋回式稼働橋です。現在は回転機構がすべて撤去され固定されています。

見どころ4 高田屋嘉兵衛本店跡碑 兵庫区西出町1丁目5



高田屋嘉兵衛は司馬遼太郎の小説「菜の花の沖」の主人公で、江戸時代後期に淡路から出て兵庫津の西出町に本店を置き、瀬戸内海航路と日本海航路、さらに北海道千島にまで商圏を広げた大商人でした。この辺りには高田屋の蔵が立ち並んでいました。**(日本遺産構成文化財)**

見どころ5 湊八幡神社 兵庫区兵庫町1丁目4-37



この神社の南が西国街道の兵庫への北東の入口、湊口惣門の場。古代の大輪田泊は中世、兵庫津と呼ばれて、港町が発展すると、地形状、北東に門口を造らざるをえませんでした。北東は鬼門なのでその厄払いとしてここに、八幡神社が祀られたと考えられます。

見どころ6 柳原惣門跡 兵庫区西柳原町5



西国街道が兵庫の街に入る北西の関門が柳原惣門で、兵庫城築城の際の総構の門口だったと考えられます。蛭子神社と福海寺の間の道が江戸時代、西国街道でした。

見どころ7 和田岬砲台 兵庫区和田崎町1丁目



1858年の修好通商条約によって兵庫の開港が決まると国防のための砲台建設が始まりました。西宮とこの砲台のみが現存。**[総台見学] 毎月第2木曜日(弊所休業日は前日のご案内)**
[受付・問い合わせ] 三菱重工グループ会社 ダイヤモンドオフィスサービス 神戸ビジネスセンター 業務グループ
TEL:078-672-4820 ※事前申し込みが必要

見どころ8 湊川隧道 兵庫区湊川町9丁目(坑門入口)



1901年に完成した湊川付け替え流路に設けられた日本最初の近代河川トンネル。当時の記録では、世界第二の規模だったことも考えられる、貴重な土木遺産です。**[公開日時] 第3土曜日13時~15時(例外あり)**
[問い合わせ] 湊川隧道保存会の事務局
TEL:090-5255-6288

見どころ9 立ヶ畑堰堤 烏原貯水池(水源池) 兵庫区烏原町



設計は佐野藤次郎。誕生直後の神戸市が建設した上水道貯水池用の堰堤。アーチ上の堤体をもつ重力式粗石コンクリート堰堤。明治38年に完成した日本で4番目の水道専用ダム。元あった烏原村は、日本最初のダム水没の村。



始まりの地、兵庫津

兵庫津は千年を超える歴史を誇る港湾都市であり、経済・外交の重要な拠点であったことから廃藩置県に先立つ1868年に初代兵庫県庁がこの地に置かれました。

令和4年11月24日には復元施設「初代県庁館」、博物館施設「ひょうごはじまり館」からなる「県立兵庫津ミュージアム」が開館。多様な展示手法を通して兵庫の魅力を発信します。



県立兵庫津ミュージアム(左:初代県庁館、右:ひょうごはじまり館)
開館時間:(4月-9月)9:00-18:00、(10月-3月)9:00-17:00
休館日:月曜日
詳しくは公式HPをご覧ください(<https://hyogo-no-tsu.jp/>)

交通のご案内



大阪から
JR「大阪駅」→JR「神戸駅」(JR神戸線:神戸方面行)
【乗車時間】快速:約30分 新快速:約25分
JR「神戸駅」から神戸市営地下鉄海岸線へ乗り換え(徒歩 約3~5分)。
「ハーバーランド駅」→「中央市場前駅」(新長田方面行)
【乗車時間】約2分

姫路から
JR「姫路駅」→JR「神戸駅」(JR神戸線:大阪方面行)
【乗車時間】新快速:約35分
JR「神戸駅」から神戸市営地下鉄海岸線へ乗り換え(徒歩 約3~5分)。
「ハーバーランド駅」→「中央市場前駅」(新長田方面行)
【乗車時間】約2分

発行:兵庫県神戸県民センター
企画:ラジオ関西「兵庫津再発見ウォーク」
(問合せ先)県民交流室:078-647-9083

ひょうごのつ 兵庫津 再発見

魅力スポットウォークマップ

~清盛と近代産業遺産を訪ねて~



「田辺眞人のまっこと!ラジオ」
(毎週金曜 14:30~17:35放送中)
でおなじみの田辺先生による見所・内容が聴けます!

田辺 眞人氏 (兵庫県立兵庫津ミュージアム名誉館長)



「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ~北前船寄港地・船主集落~」の物語



見どころがたくさん! 歩いて兵庫津の名所を再発見。

二次元コードを読み込んでみよう!

田辺先生による見所・内容などを聴くことができます!

CP1 岡方倶楽部 兵庫区本町2丁目3番33号



兵庫の街で海に面していないのが岡方。西国街道沿いに位置し、昭和2年兵庫商人の社交場として建立され、震災にも震災にも耐えた「奇跡の建物」です。(国登録有形文化財)
※(仮称)神戸市歴史公文書館として令和7年度に開館予定

CP2 能福寺(兵庫大仏) 兵庫区北逆瀬川町1-39



能福寺は、日本で最初に創建された天台宗霊場と称して、伝教大師や平清盛に縁のある寺としても有名です。この大仏の前身は、明治24年に地元の豪商から寄進されました。身丈11メートルの大仏で、日本三大仏の一つと言われています。

CP3 清盛塚 兵庫区切戸町



高さ約8.5メートルの十三重の石塔で「弘安9年(1286年)2月」の銘が刻まれています。石塔の隣には柳原義達(やなぎはらよしたつ)氏の作になる平清盛像と、琵琶の名手・平経正(つねまさ)にちなんだ「琵琶塚」碑が建てられています。

CP4 真光寺 兵庫区松原通1-1-62



一遍上人の示寂の地、真光寺は時宗の三檀林(学問所)の一つとされています。この寺には重要文化財の「紙本著色遊行縁起(詞行顕筆)」があり、「一遍上人廟」「石造五輪塔」は県指定史跡になっています。

CP5 高松橋(八尾善四郎之像) 長田区東尻池新町1-20



兵庫運河に架かる高松橋には同運河の建設に尽力した八尾善四郎の銅像(大正8年)と以前は跳ね上げ橋だった高松橋の説明をしたプレート(平成6年)があります。

GOAL 和田神社 兵庫区和田宮通3-2-45



赤い大鳥居が目印の神社で、地元では「和田宮さん」と呼ばれています。境内には、兵庫運河の築造などに貢献した神田右衛門の功績を伝える顕彰碑があります。5月の春祭にはだんじりの運行も。

このマップを使ってウォークを楽しむために

- ◆県のホームページからでも聴くことができます。
- ◆二次元コードを読み込んで、各スポットの見どころや説明を聴きながら歩いてみてください。(二次元コードの読み込みや音声聴く際は、事故のないよう、必ず安全な場所で行って下さい。)
- ◆歩道のない場所や道幅が狭いところが多くあります。必ず信号を守って横断歩道を渡って下さい。
- ◆コース中の歩道はウォーキング用に整備されたものではなく生活道路です。状況により歩きにくい場合があります。
- ◆水分補給、体調管理等、ご自身の体力に合わせて安全に行ってください。
- ◆マップに掲載している建物等を見学する際は、許可を得るなどマナーを守りましょう。




5箇所の
ポイントを回って
和田神社へ
ゴールして下さい!

- コースポイント
- ★ スタート・ゴール地点
- 見どころ
- ◆ AR マーカーポイント
- 日本遺産構成文化財
- ♿ トイレ

ARアプリ 初代兵庫県庁舎ナビ

初代県庁舎や北前船の往時の姿を体験することができるARアプリです。アプリをダウンロードして、新川運河周辺に点在するARマーカーを読みこんでみましょう。



▲ダウンロードはこちら

ちょっと解説

神戸市兵庫区南部の地域は、古くから日本国内の東西航路や、外国との交易拠点として栄えてきました。大輪田泊と呼ばれ平清盛が日宋貿易で活躍した平安時代。鎌倉時代には国内第一の港「兵庫津」として発展しました。そんな兵庫津を中心とした地域の様々な歴史や史跡を、田辺先生の解説を聞きながら、兵庫津再発見ウォークをお楽しみください。

合計距離 約6.4km
所要時間 約80分

- モデルコース**
- START**
兵庫津ミュージアム
- 約950m 約12分
 - ポイント1**
岡方倶楽部
 - 約455m 約6分
 - ポイント2**
能福寺 (兵庫大仏)
 - 約810m 約10分
 - ポイント3**
清盛塚
 - 約110m 約1分
 - ポイント4**
真光寺
 - 約2500m 約30分
 - ポイント5**
高松橋 (八尾善四郎之像)
 - 約1570m 約20分
 - GOAL**
和田神社

見どころ7
和田岬砲台